平素は鈴鹿市ＰＴＡ連合会に対し、多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございます。２０２０年度会長の任を仰せつかりました岡田篤典と申します。本来であれば、各幼小中ＰＴＡ代表者の皆様と総会にて直接お会いして、お願いをすべきところではありますが、新型肺炎流行の影響があり、書面決議の形で承認いただきましたことを御礼申し上げます。

２０２０年度の鈴鹿市ＰＴＡ連合会のスローガンを「子どもの笑顔と笑い声　～輝く未来（あす）へ！！」とさせていただきました。皆様にとってＰＴＡ活動とはどういったものでしょうか？ＰＴＡに対して、疑問を持たれる方や存在意義を見出せない方もいらっしゃるなか、何が大事で大切なのかを考えながら伝えながら活動をしていくことは、たいへん難しいことだと思います。それでも過去から今日に至るまで、多くの保護者と先生が協力し合いながら築き上げてこられた活動は、私たち、今の親世代が幼いころを支えてくれていました。そして、今の子ども達に寄り添い、子ども達の笑顔と笑い声のある環境を支え、未来へと繋げていくことは私たちの責務であると私は考えます。

私にとってのＰＴＡは「繋がり」です。学校の活動へ積極的に参加していなかった私が、鈴鹿市ＰＴＡ連合会の会長の任を受けるまでに変わりました。各ＰＴＡの活動を通し、保護者と先生が交流を持ち、今ある課題へと取り組み、協力をすれば、新しく見出された教育の環境が生まれる可能性があります。保護者同士が知り合い、輪が広がれば、今より更に地域での交流が盛んとなり、安全な地域が作られていく可能性があります。

２０２０年度は幼小中代表者会など、皆様と集まれる機会を創出することが難しいかもしれませんが、今年度の繋がりを大切にして、任を全うしていく所存です。

何卒、１年間宜しくお願い申し上げます。